

美しいビーズバッグの世界

似内恵子 著



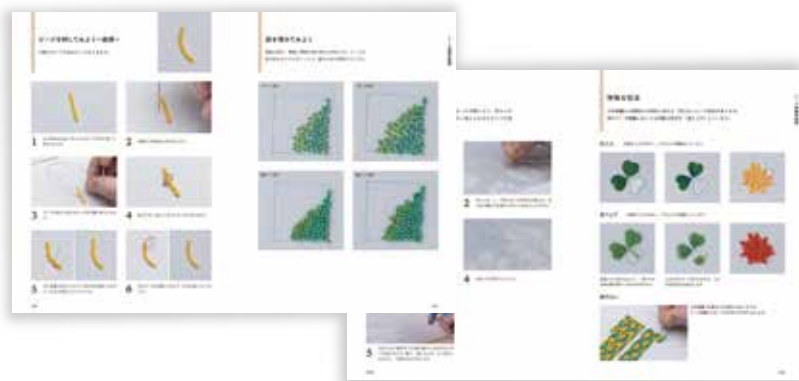
戦後、日本が復興していく中で女性の社会進出が加速し、おしゃれなものを持ちたい、という欲求を具現化するものとして発達した日本独自の工芸です。もはや作れる職人も僅かですが、そのレトロな可愛さが若い人にも人気で、メルカリやヤフオクでも常時取引されています。

当時、女性の社交が一般的になることで、和洋の服装で待つことのできるアクセサリとして、「持ち歩く宝石」とも呼ばれたビーズバッグ。その精緻な技は、実は日本古来の「日本刺繍」がベースとなっています。コレクションとともに、その技法にも迫る、唯一無二のビーズバッグ本ができました。

似内恵子 著 / 定価: 本体3,600円(税別) / B4変形判 / 並製 / 320ページ

昭和に花開いた伝統工芸をモチーフ別に掲載

技法ページを掲載。ビーズ刺繍の技法書は、ほぼ絶版なので貴重です。



花柄、幾何、モダン、
単色、和風柄
など



地区	書店コード	書名	注文数
		新刊 美しいビーズバッグの世界	
書店印		似内恵子 著	
		ISBN978-4-7661-3885-6 C0072 B4変形判/320p 定価: 本体3,600円(税別)	冊